

```

graph LR
    A[始発駅] --> B[上総牛久駅]
    B --> C[市原湖畔美術館]
    C --> D[旧里見小学校]
    D --> E[月出工舎]
  
```


エリアマップ
上総牛久駅

地域とアーティストが連携し、商店街や空き地を活用した「牛久リ・デザインプロジェクト」を実施。アートを楽しみながら古き良き商店街を散策できます。

開催時間 ... 10:00 - 17:00



Instagram
@nagasaki-design-project

加藤美紗
溢れる

山内石材店の敷地内に水風船を使ったインスタレーション作品が登場。まるでガラスのような水風船は見る人によって様々な牛久の風景を映しだします。



Photo by Shin Inaba

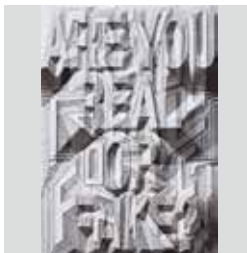
柳建太郎
KINETIC PLAY

千葉県印西市の印旛沿近くにある柳建太郎の工房「アトリエ炎」を牛久商店街にそのまま移転した作品。真っ暗な空間の中には、動くガラスの透明な世界が広がります。



八木秀人
全てのエネルギーは
ここから始まる。

手を使って作品をすることに拘ってきたアーティスト。過去に制作した紙を積層させる作品を平面に置き換え、深山文具店の壁面に巨大な壁画を描く。



千田泰広
Analemma

手作業で立体的に編まれた膨大な量の糸と、光を用いたインスタレーション作品。糸(一次元)と光の平面(二次元)の交点に作品が現れては消えていく。足を踏み入れた瞬間、無数の光が飛び交う幻想的な空間に包まれます。



小谷元彦
仮説のモニュメント08
「New World(仮)」

この商店街に時間限定でモニュメントを出現させる。単体のモニュメントではなく、構成要素を増やして成立するモニュメントを考え、数年かけて制作していく。



藤本杜介
里山トイレ

上総牛久駅に他では決してみることが出来ない、5つのユニークなトイレが出現。列車を待つ間、それぞれのコンセプトを確かめながら全てのトイレを堪能してください。



エリアマップ
市原湖畔美術館

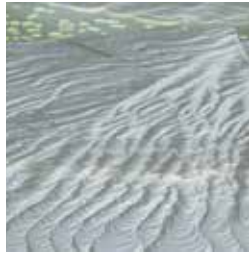
企画展

「かみがつくる宇宙 - ミクロとマクロの往還」

2024.10/19^{SAT} - 2025.1/13^{MON}

最も身近でありながら、無限の造形の可能性をもつ「神」のような素材——「紙」。紙はまた、古来、人々が様々な思いを託す神が宿る「依り代」でもありました。本展では、従来の紙のイメージをくつがえす独創的な技法を展開し、「折り紙」、「彫刻」、「切り絵」とそれぞれ紙への異なるアプローチを探索する3人の女性アーティストの作品世界を展覧します。

安部典子
White Night



01

布施知子
むくむくとねじねじ



02

柴田あゆみ
いのちの詩



03

Fig01-03: Photo by Keizo Kioku

常設展

銅版画を知る - 深沢幸雄の作品からみる技法と表現

2024.10/1^{TUE} - 2025.1/13^{MON}

深沢幸雄は、1949年に東京美術学校(現東京藝術大学)を卒業後、1950年に市原市鶴舞へ移住し、そこにアトリエを構え精力的に制作していた市原市にゆかりあるアーティストです。本展では、深沢の銅版画21点と実際に制作のために使用していた工具や銅版を公開いたします。銅版画の多種多様な技法に焦点を当てることで深まる、深沢の作品変遷をお楽しみください。



深沢幸雄(寛)1972年

エリアマップ
月出工舎

「みんなでつくるがっこう 月出工舎」をコンセプトに「遊・学・匠・食」の4つのプロジェクトを中長期的に展開。あらゆる分野や世代を超えた取り組みが注目。



月出工舎
ウエブサイト

月出工舎 開校10周年記念イベント

回遊型野外舞台「月出の森」

11/2^{SAT} - 3^{SUN} 18:00-20:00(開場17:00)
※雨天時は規模を縮小して実施

観覧料: 無料 会場: 月出工舎・月出の森

出演者情報:

ダンサー 高橋実実/ 細井太/ レンカ/ 松原東洋

パフォーマンス 油絵博士/ リアルマッスル衆/ 柿澤あゆみ

楽隊 松本卓也(サクソス)/ 石渡輝(トランペット)/

山本直樹(ドラム)/ Sayumi(打楽器・口琴・手作り音具ほか)



月出工舎 開校10周年記念展 「ひとつだけ在ること」 11/1^{FRI} - 12/1^{SUN} 10:00-17:00

鍛冶瑞子
The Trace of the Environment
and Textures - TSUKIDE II -



新作プラン展示作家

風景と食設計室 ホー



岡博美



中根唯



常設作品

岡田杏里

月が生まれたとき



鈴木敦夫

つながる波紋



制作継続中作品

中根唯

絵の宿木



岩間賢

やうやう



エリアマップ
市原湖畔美術館

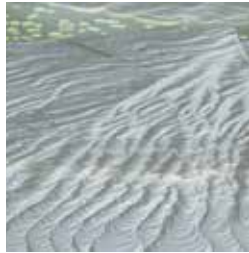
企画展

「かみがつくる宇宙 - ミクロとマクロの往還」

2024.10/19^{SAT} - 2025.1/13^{MON}

最も身近でありながら、無限の造形の可能性をもつ「神」のような素材——「紙」。紙はまた、古来、人々が様々な思いを託す神が宿る「依り代」でもありました。本展では、従来の紙のイメージをくつがえす独創的な技法を展開し、「折り紙」、「彫刻」、「切り絵」とそれぞれ紙への異なるアプローチを探索する3人の女性アーティストの作品世界を展覧します。

安部典子
White Night



01

布施知子
むくむくとねじねじ



02

柴田あゆみ
いのちの詩



03

Fig01-03: Photo by Keizo Kioku

常設展

銅版画を知る - 深沢幸雄の作品からみる技法と表現

2024.10/1^{TUE} - 2025.1/13^{MON}

深沢幸雄は、1949年に東京美術学校(現東京藝術大学)を卒業後、1950年に市原市鶴舞へ移住し、そこにアトリエを構え精力的に制作していた市原市にゆかりあるアーティストです。本展では、深沢の銅版画21点と実際に制作のために使用していた工具や銅版を公開いたします。銅版画の多種多様な技法に焦点を当てることで深まる、深沢の作品変遷をお楽しみください。



深沢幸雄(寛)1972年



Photo by Osamu Nakamura



Photo by Osamu Nakamura

塩月洋生

閑 - 重なところ、
交わった空間



Photo by Osamu Nakamura

チョウハシトル

火処



Photo by Osamu Nakamura

ヘラルド・バルガス

Gente Del Mar

- 海からの人々 -



Photo by GENTARO ISHIZUKA

岩間賢

ひとり



Photo by Osamu Nakamura

田中奈緒子

彼方の家



Photo by Osamu Nakamura

竹村京

修復された月出小学校
のものたち(2023)



Photo by Osamu Nakamura

毛利悠子

I Can't Hear You



Photo by Osamu Nakamura

エリアマップ
旧里見小学校

「力動するアート工場」がコンセプト。臨海部企業や小湊鉄道の協力を得て作られた市原の工場夜景「里見プラントミュージアム」は圧巻。

開催時間 ... 10:00 - 17:00



旧里見小学校
ウエブサイト

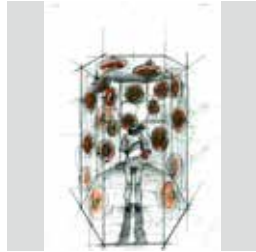
豊福亮
里見プラントミュージアム



宇川開
白のあわい



串田番平
乾燥炉



柳建太郎
FUROCCO

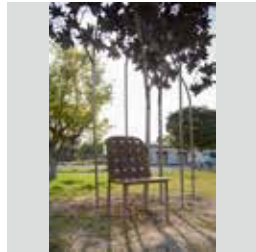


森靖

Start up - Statue of Liberty



ソカリ・ドグラス・カンブ
Peacetime



栗山斉
《真空トンネル》
tunnels of the void



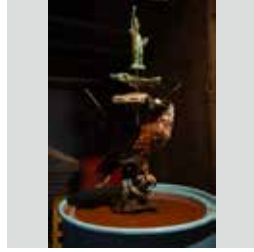
カルロス・ガライコア
ウェイクアップ/ シティ/
スリープ



原田郁
WHITE WALL: Fragments
of Ichihara Landscape



角文平
Fountain



アレクサンドル・ポノマリョフ
永久機関



各拠点
マップ

